

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 葛原 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

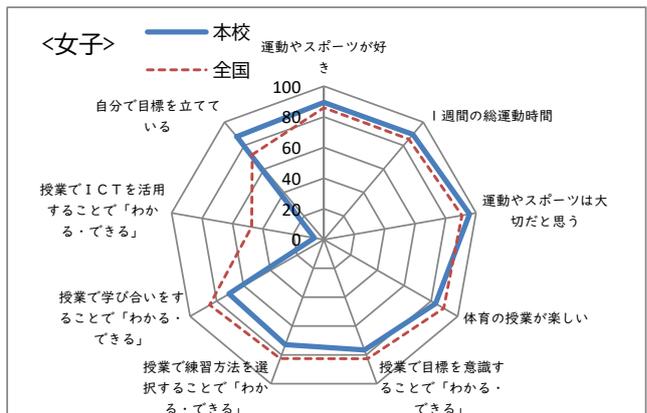
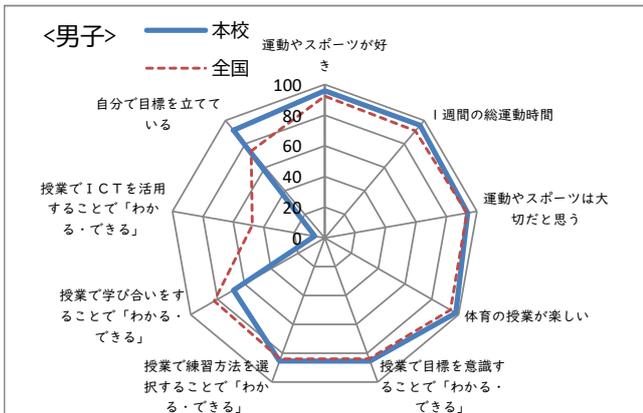
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55
本校全国平均以上の種目		○	○	○	○	○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12
本校全国平均以上の種目			○	○	○		○		○

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

○男女ともに、「1週間の総運動時間」や「運動やスポーツが好き」については、全国平均を上回っていた。高学年の一部教科担任制による体育専科教員の指導や全校で北九州市体力向上プログラム「すきっチャプログラム」を活用した授業や研修を行った成果であった。
 ○女子の運動に対する「自分で目標を立てている」と「運動やスポーツは大切だと思う」については、全国平均を上回っていた。どの児童にも目標を設定させたり、個に応じた指導を行ったりした成果であると考えられる。
 ○男女ともに、「授業での学び合いをすることで『わかる・できる』」については、全国平均を下回っていた。単元全体や1時間の授業の中で運動のポイントを示し、動きやできるためのポイントを学び合う活動を仕組む必要があった。
 ○男女ともに「授業でICTを活用することで『わかる・できる』」について、全国平均を下回った。単元や内容に応じて、学び合い活動で積極的にGIGA端末などを取り入れ、動きの確認や課題把握などを行えるようにする。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

○全職員で北九州市体力向上プログラム「すきっチャプログラム」の研修を行い、各単元に身に付けさせる動きや技能を共通理解する。単元全体の「めあて」（目標）とまとめ（ゴール）を設定して、単元の中で動きや技能を身に付けさせることができる授業を行う。
 ○各学年や学級の児童の実態に合わせて段階的に動きや技能を身に付けさせられるように、補助的な場を設定する。
 ○授業において、GIGA端末を活用して、学び合いの時間を設定する。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

○体育部会を中心に「SKR」（全校持久走大会）において、「週間ごとに全校で走った距離を示すなど全校で目標をもたせ、実施している。
 ○体育主任を中心に、各学年や児童の実態に合わせた「なわとびカード」を作成・配布し、日常的になわとびの運動に取り組みできるようにしている。
 ○授業の予備運動や体づくり運動などで日常的に取り組める運動を紹介し、休み時間や過程で運動に取り組みできるようにする。